

## 事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 4年 4月 12日

事業所名 グローバルキッズAct大倉山

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	・広いスペースと個室を分け療育を行っており“個”に合わせた配分で行っている。	
	②	職員の配置数は適切であるか	5	0	・エレベーター設置により歩行が難しい利用児でも2階までスムーズにされる。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	0		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	0		
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	・療育後には必ず振り返りをし、ビデオを見ながら次回への検討も行っている。	療育内容については都度職員同士が話し合い、検討・改善を行っている。今後は定期的にケース会議を行い、子ども一人一人の状況を職員全員が把握し、対応できるよう努めていく。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	・フィードバックの時間を設け、保護者とのやり取りを行い、ご意見をいただいた場合には反映させている。	保護者の方々の意見を都度伺うことにより、療育に反映したり、対応方法を共有している。今後は保護者の要望や信頼をさらに深めるため、ご希望に応じて時間外での相談対応も考えていく。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0		
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	0	・個別支援計画に基づき、見直しを行ったり、日々の業務の中で課題や目標を話し合っている。	日々の業務の中で、成長の進捗状況を職員同士で話し合いながら客観的に分析し、その後の療育につなげている。今後は定期的に書面でまとめ定期的に子どもに向き合えるようにしていく。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	0		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	・支援計画を振り返りながら課題の調整を行っている。	

	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	・その子の成長に合わせた療育を行うことができる。	他の職員とも相談し、客観的な意見なども受け入れながら継続すべき課題と変えていく課題を都度検討し、療育に反映させている。今後も継続して職員同士がしっかり情報を共有して固定化しないよう心掛けていきたい。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5	0		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	・療育前に疑問に思ったことや、やってみたいことを職員で相談、話し合っている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	・気づいたことや、次回行う療育者に対して引継ぎ事項や共有事項を伝えている。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0		
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	1		
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	4		・該当児はなし。 ・重症心身障害のある子どもの支援は行っていない。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	4		・該当児はなし。 ・重症心身障害のある子どもの支援は行っていない。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0		
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	2		
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2		コロナ禍の中で難しかったが、コロナが終息した際には保育園交流を実施していきたい。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	1	・コロナ禍のためオンラインにて参加。	

	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0		
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	3		対応については都度フィードバックの際にアドバイス等をおこなっている。今後は「こういうときにどうしたらいいのか」ということをたくさん保護者の方に知ってもらえるよう、希望に応じて面談したり、会報に情報を載せるなどしていきたい。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0		
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	0		
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0		
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	5		・コロナ禍のため実施していない。 ・個人情報の取扱いに注意しつつ、支援や機会をつくる努力をする。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0		
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	0	5		お知らせなどは都度お手紙などで配布している。必要な情報や求められている情報などを察知し、定期的にお知らせできるようにしていきたい。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	0		
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0		
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	5		・コロナ禍のため実施していない。 ・行事を開いていないため、開く努力をする。
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	0	
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0		
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0		配慮が必要な子に対しては、職員同士しっかり知識を共有し、認識している。何かあったときの対応など繰り返し確認を行っている。今後も同じように知識・行動をしっかりと事前に把握していく努力を行う。
④④		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3	・間食の提供はなし。 ・保護者への聞き取りはしている。	
④⑤		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0		
④⑥		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0		今後は定期的に職員に外部研修を受講してもらい、他の職員への情報共有を図っていく。

④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	0		定期的に内部研修を行っていき職員同士の共通認識を高めしていく。また、今後も継続して契約時に身体拘束の件についてはしっかり丁寧に説明していく。
----	-----------------------------------------------------------------------------	---	---	--	------------------------------------------------------------------------

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○項目によっては未回答もあるため各回答数を合計しても回答者数と同じにならないことがあります。